



旭区

# 介護相談員だより



平成26年4月 第10号

事務局 旭区鶴ヶ峰1-4-12 旭区役所福祉保健センター高齢・障害支援課内  
電話 045-954-6061

旭区では区内の特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・グループホーム併せて19施設、18人の介護相談員が各施設で活動を行っております。今回は、介護相談員の目線からみたそれぞれの施設の特色や変化を取り上げます。施設での生活をよりよくするために工夫している点や、施設と相談員との連携によって変化が見られた点など、それぞれの施設の努力によってサービスが改善していった事例を介護相談員からのコメントとしてご紹介いたします。

## ☆介護相談員活動からみえるサービスの変化や特色☆

○施設内の清掃が行き届き清潔感があります。施設長とスタッフの関係が良く和やかな雰囲気を感じます。

○自家菜園で新鮮な野菜が提供されています。新鮮な食材で食べられるのはなによりのご馳走だと思います。

○若いスタッフが多いが、30年の歴史があり、セラピー犬の導入・語り部・カラーバード（色塗り）・お花・法話・喫茶売店等生活に変化をつける行事が考えられています。

○スタッフが明るく丁寧なあいさつで対応しています。

○挨拶はコミュニケーションをとる上で一番大切なことです。最初は職員同士の挨拶から、相談員をはじめとする外部の人との挨拶もほとんど出来ていなかったが、指摘してからは、明るく気持ちの良い挨拶をしてもらい訪問するのが楽しみになってきています。また利用者さんへの声掛けが優しくできるようになってきています。

○職員の人数がギリギリで余裕がなくなんとかこなしている状況のようです。職員のレベルアップをしながらサービス向上をはかるために、職員の研修を計画し実施し始めていると伺いました。現在の人数で、職員同士カバーしあいながら空いた時間を作り、少しでもサービス向上に繋がればと努力をし始めたところのことです。まだスタートして間もないので、これからその成果が出て全職員がひとまとまりになればと思います。この施設が少しでも良くなるように頑張ってください。

○昼食前にスタッフの方と一緒に口腔体操をされています。普段発語や会話の少ない方にも、大きな口を明けてはっきりと発音されていたので、よい習慣だと思いました。

○富士山を見渡せ、またながめやすいように、ベランダの柵の高さも車椅子の方でも見えるようにと丁度いい高さに設計されています。



## ～施設紹介～



### 介護老人保健施設 希望の森 施設長

私たちの施設では、平成 24 年の 9 月から介護相談員の方に来ていただいております。利用者の方が普段職員には話せないことや、世間話などを聞いていただいております。その日の活動で受けた相談や気づいた点などを介護相談員と共有を行い、その内容を施設側で議事録として作成し、回覧しております。そうする事により、日常生活支援の為に必要ないろいろなヒントを得ています。今後もご意見ご感想をお願いいたします。

### 介護相談員 小林 邦紀

緑に囲まれた、景観の良い茶色の建物で、ユニットタイプとなっており、部屋は全室個室でゆったりしてとても開放感のある介護福祉施設です。設立間もないので、理事長をはじめ全職員がサービストップの施設を目指して、前向きに考えています。地域に溶け込むためにも、研鑽を重ね色々な行事も多彩に行いながら、利用者様を楽しませてくれています。我々も理想の施設に近づくことを願いながら、活動を行っているところです。

### 特別養護老人ホーム かわいの家 施設長

かわいの家では、平成 24 年 9 月より介護相談員さんに来訪していただいております。来訪いただいたきっかけは、職員でも家族でもない、第三者の方に来訪していただく事で新たな『気づき』を得てサービス向上につなげようと考えた為です。1 年半経過した現在、職員でも気づかなかったかわいの家の『強み・弱み』を教えてください、ご状態が不安定な入居者様の変化を見守っていただいたりと、応援していただいているようで施設としても大変心強く感じております。

### 介護相談員 河住 明美子

かわいの家は、緑の多い静かな環境にあります。完全なユニット型となっています。建物はとても明るく、和風の中庭が見渡せるように設計されています。装飾もユニットごとに特色を出し、少人数の集まりで、家庭的雰囲気醸し出されてきました。中でも、「ご入居者の会」と名付けた、ご利用者の代表の意見を聴く会の開催もあり、前向きな姿勢は素晴らしいと思いました。介護職員のなり手が少ない昨今、大変なことも多いと思いますが、頑張ってくださいたいと願っております。

### 新任介護相談員の紹介

高橋 町子 担当：グリーンサイド清盛・華寿園

河村 美智子 担当：シャローム横浜・けいあいの郷今宿

浅野 由紀子 担当：旭ホーム・老健リハビリよこはま



### 編集後記



認知症という病気は脳の機能低下であり、生活に支障をきたします。介護保険制度から 14 年、近年これほどまでにメディアに取り上げられるようになりました。65 歳以上の高齢者の 13%にあたる 400 万人が軽度認知症に該当しているとみられます。これからは、この段階で適切な予防措置をほどこすことで、認知症への進展を遅らせる要素は十分あるといわれています。なによりも重要になるのが早期発見であると施設訪問で認識をいたしました。